

北海道テニス協会
会長 長澤茂嗣

加盟協会会長 様

テニスに関する大会及びイベントの開催について

政府、北海道、他自治体から新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、様々なイベントの開催自粛要請が発信されています。また日本テニス協会からも各種大会及びイベントの中止の案内が届いています。

現在の状況を考慮し、責任のある競技団体として北海道テニス協会は3月末の室内選手権及び強化練習会などを中止といたしました。また今後のテニスに関する大会及びイベントの開催・中止について検討をしております。スポーツ庁から提示された「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について」の一部を文末に掲載いたします。検討にあたってはスポーツ庁からの情報等を基に検討を行っています。

北海道テニス協会主催の大会及び練習会・講習会等イベントについての考え方を暫定的にまとめました。加盟協会様も判断の一つとしていただければと思います。

1. コロナウイルス感染症の発症状況を判断し、一定期間の大会、イベントの中止または延期を行う。
2. 開催が必要と判断される場合でも「リスクへの対応が整わない場合には中止又は延期」とする。
3. 決定時期は大会・イベントの概ね1ヵ月前までとする。
 - ・ 3月29日現在で5月6日までの北海道テニス協会主催・主管の大会の開催を中止または延期する。
 - ・ 上記期間に開催予定の全日本ジュニア選手権の予選となる北海道ジュニア選手権の予選については5月6日までは行わない事とする。尚、中止・延期の判断は引き続き検討する。
4. 上記各項目は状況により適宜変更を行う。

加盟協会様へ

皆様も今後の大会・イベント開催・中止について検討なさっていることと存じます。既に中止・延期を決められた協会様もあると思います。今後とも責任のある競技団体として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に向け、皆様と北海道テニス協会が協力し活動していくことが大事だと思います。皆様のご協力をお願い申し上げます。

参考：

「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について」（令和2年3月20日時点）抜粋

先日、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、様々なスポーツイベントのうち、多数の方が集まるような全国的なスポーツイベント等について、大規模な感染リスクがあることを勘案し、概ね10日間程度は、中止、延期又は規模縮小等の対応を継続していただくようお願いしたところです（令和2年3月10日付け事務連絡）

具体的には、全国的な大規模イベント等については、①主催者がリスクを判断して引き続き慎重な対応が求められます。②その上で、地域における感染者の実情やその必要性等にかんがみて主催者がどうしても開催する必要があると判断する場合には、その実施に当たって、「多くの人に参加する場での感染対策のあり方の例」等を参考にして、十分に注意してリスクへの対応を行い、仮にリスクへの対応が整わない場合には中止又は延期をお願いします。③なお、リスクへの対応が十分行っていた場合にも、その時点での流行状況に合わせて、急な中止又は延期を行えるような備えをお願いします。